



# ももぐみ0さいじだより 1月号



2022.1.29 とうれいほいくえん

新年早々例年になく大雪が降ったりと寒い日が続きましたね。子どもたちは保育室から見える雪に大興奮でした！0歳児クラスもあと2ヶ月です。体調に気をつけながら、毎日元気に楽しいことやできたことを一緒に喜びあっていきたいと思ひます。



## 絵を観る週間

絵を観る週間として保育室内にシール貼りとクレヨンでのなぐり描きの2点を展示しましたが、見ていただけでしょうか。経験を重ねるにつれて、大きなシールから小さなシールが貼れるようになってきたり、クレヨンの線も力強く太くなってきました。今後もさまざまな絵画活動を楽しみたいと思ひます。その都度、室内に展示しますので子どもたちと一緒に見てくださいね。

## ちぎったり ひっぱったり…



園内の造形交流の一環で“おかしのかくにで宝探し”をテーマに0歳児クラスも参加し、1歳児、橙組と共同で大きなケーキを作ることになりました。トイレットペーパーをクリームに見立てるため、ちぎったりひっぱったりして遊びました。ひっぱるとトイレットペーパーがクルクルと回るのがおもしろくずっと遠くまでひっぱってみたり、布団に見立ててかけあったり、細かくちぎったり、またちぎったものを集めて「うわあ〜！」と投げたり…とさまざまな方法で長い時間とても集中して取り組みました。片づけも、細かいトイレットペーパーを捨ててくれたりと、最後まで楽しみましたよ。

そして、11日に“おかしのかくに”に見立てた部屋に遊びに行ってきました！おかしのかくにのチケットを首にぶら下げ、いざ出発！白組のお兄ちゃんお姉ちゃんに手をつないで誘導してもらい、部屋の中へ…まだ”宝探し”はよくわかっていない子どもたちですが、お兄ちゃんお姉ちゃんに「ここにあるよ」などと教えてもらい、赤組さん手作りの紙粘土でできたクッキーと飴をもらいました。手にしたときの“これはなにかなあ”と不思議そうに見ながらうれしそうな表情が可愛かったですよ。保育室まで大事に手に持って帰る子どもたちでした！欠席の子もいて残念でしたが、また他クラスと造形だけでなく交流をもつ機会があればいいなと思ひます。

## ぼく、わたしのマークはなにかな？

生活のなかでいろいろなことが自分でできるようになってきたり、“自分でしてみたい！”という気持ちが強くなってきた子どもたち。トイレではズボンの着脱に挑戦したり、便座やオマルにも座っています。また、外に行くときには保育者が持った上着に自分で腕を通したり、ファスナーの上げ下げをしてみたりと何事にも意欲的！そんななか、子どもたち一人一人にあるマーク。さまざまな場所で見かけると思ひますが、その都度“自分のマークはなにかな”を知らせたり、一緒に確認をしています。帽子やエプロンを箱から取り出したり、食後にはロッカーから紙パンツやズボンを取り出すよう誘っていて、取り出すことはわかっているけれど…ぼく、わたしのはどこかな？と迷っている姿もあります。「〇〇くんの△△マークはどこだったかな？」と意識できるよう声をかけたり、“あった！”と指をさして教えてくれたときには「〇〇ちゃんの△△マークあったね！」と再度一緒に確認をするようにしています。登降園時にも靴箱などでマークを見かけることがあると思ひますので、ぜひ子どもたちと一緒に「〇〇マークだね」と確認してみてください。



◎先ほど書かせていただいたように、子どもたちがロッカーから紙パンツやズボンを取り出すよう誘っています。パンツセットのかごだけでなく、ロッカーにも紙パンツを入れておいてください。また、ロッカー内の整理整頓もお願いします。

◎登降園時、階段の門が開けたままになっていることがあります。子どもたちも階段から出入りすることがわかり、知らない間に行ってしまうことがあるかもしれません。まだまだ階段の昇降も不安定です。怪我のないよう必ず鍵をしっかり閉めてください！